2020-2021 年度今治ロータリークラブ週報

No.17

第 17 回例会報告（11月12日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５４名　・出席数　３９名　・欠席数　１５名
・当日出席率　７４．５０％　・前々回修正出席率　９４．１２％
＜欠席会員＞原、平田、片山、小堀、河野、桑森、眞鍋、西本、岡田、坂本、丹下、八木(真)、山本
〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)
<10/29 欠席補填>(11/2 今治北)原、廣川、木村、久米、桑森、大澤、坂本、丹下、矢野

◇会長報告・(株)タイヤショップ代表取締役 渡辺仁(わたなべ ひとし)氏の入会手続きが規定の段階を経て理事会で承認されました。大分類：船・自動車、小分類：自動車用品販売、推薦人は辰巳会員と坂本会員です。異議のある方は７日以内に申し出て下さい。

◇幹事報告・来年 1 月 23 日(土)18：00～19:30 今治国際ホテルにて今治３RC 合同新年会が開催予定です。なお、開催の可否は新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら判断します。

・次回 19 日の例会では米山記念奨学生卓話です。例会終了時刻が 13:10 まで延びる可能性がありますのでご了承下さい。

◇親睦活動委員会･お誕生日スピーチ・大澤正尚会員：50 年程前、尊敬する人から「口は災いの元」だが「お世話になりました」「ありがとうございます」「どうぞよろしく」は何度言っても相手を傷つけないし対人関係を良くする言葉だと教わり心掛けておりますが、なかなか難しいものです。

◇青少年奉仕委員会・11 月 1 日(日)午後から 3 時間程度、友の会のメンバー約 15 名と児童養護施設あすなろ学園の小学 1 年生から 6 年生の方々とで交流会を開催しました。

ロータリー情報委員会アワー

◆菅主浩委員長「ロータリー特別月間 “Special Month in Rotary”について」:今回はロータリーの月毎に設定されている特別月間についてお話をさせていただきます。まず、今月 11 月は何の月間かご存知でしょうか？答えは、これから資料をお配りしますのでご覧ください。▼ロータリー特別月間は、クラブだけでなくロータリアン一人ひとりがロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー(RI)理事会が指定した月間のことです。特別月間では奉仕の重要性を認識して、各クラブでは会長や担当の委員が卓話をよく行っています。なお 9 月、10 月には日本独自の月間テーマが設定されています。9 月が「ロータリーの友月間」、10 月が「米山月間」となっています。▼資料の 2001～2015 の欄、私の思い入れが強いのは 2003～2004 年、2004～2005 年に親睦活動委員会でプロジェクターを使って今月は何の月間ですか？とクイズを出題したことで、やはり本日同様、正解率は良くなかったことを覚えております。▼2015 年度以降の 8 月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」で会員増強について考える機会であれば良いのではと思います。9 月は「基本的教育と識字率向上の発展」です。「識字率向上月間」は以前 7 月でしたが、2015 年度から 9 月に変更されています。また「ロータリー雑誌月間」が廃止され「ロータリーの友月間」となりました。過去には当クラブでも雑誌委員会があり月の初旬、雑誌委員長が記事をピックアップし例会で音読していました。10 月は「経済と地域社会の発展」と「米山月間」です。クラブは特にこの月に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動を推奨しています。11 月は「ロータリー財団月間」で、12 月が「疾病予防と治療月間」となっています。新型コロナウイルスの災禍でもあり、来月は何か考えてやれれば良いと思います。1 月は「職業奉仕月間」で、2 月は「平和と紛争予防/紛争解決月間」です。3 月は「水と衛生月間」です。残念ですが、時間がまいりましたのでこの辺りでお話を終わります。ご清聴ありがとうございました。

次 回 例 会（１１月１９日）

【　米山記念奨学委員会アワー　】

＜会員誕生日祝＞　片山　泰志氏（11/22）

〔　根岸　〕